

# 江の川（下流）水害タイムライン完成式 高津川水害タイムライン完成式

浜田河川国道事務所

## 議事概要

令和2年2月13日（木）江津ひと・まちプラザハレットこうつ 2F ホール  
(15:30~16:00)

令和2年2月13日（木）に、江の川下流域・高津川流域における防災関係機関等が連携し、事前の行動計画を検討する「江の川（下流）水害タイムライン〈令和元年度版〉」、「高津川水害タイムライン〈令和元年度版〉」の完成式を開催しました。

当日は、江の川下流域の自治体である江津市、川本町、美郷町、邑南町や高津川流域である益田市のほか、国土交通省および島根県などの行政機関、気象台、警察、消防、ライフライン、交通・運輸、報道など検討会構成機関の**32機関、約50名が出席**しました。

完成式では、中国地方整備局の河川部長の挨拶に続き、浜田河川国道事務所長により江の川（下流）及び高津川水害タイムラインの検討経緯を報告しました。座長である松江工業高等専門学校環境・建設工学科広瀬准教授からはタイムラインの概要について説明いただき、出席された市長・町長へタイムラインの手交が行われました。

各市町長からは、「事前防災行動だけでなく**復旧初期段階（タイムラインレベル5以降）の行動項目を整理**できたことで、**被害の最小化に期待する**」、「水害時に**多機関で連携**していく際の参考となる」、「今後**タイムラインを活用しながら改善を継続**していく」といった趣旨のご挨拶をいただきました。

式の最後には、気象台長が近年の台風や大雨による**災害が激甚化**している点に言及し、タイムラインが住民主体の避難行動に資するものとなる点や災害後の**振り返りや検証の重要性**についてご挨拶をいただきました。



【開催状況】



【岩崎河川部長挨拶】



【安野所長報告】



高津川水害タイムライン

【手交】



江の川(下流)水害タイムライン



江津市長



川本副町長



美郷町長



邑南町長



益田市市長



松江気象台長

【挨拶】



【代表者集合写真】